

---

# イタリアにおける 日本企業の投資動向

2021年7月14日

三菱UFJ銀行 ミラノ支店 支店長

小幡 武敏

# 目次

---

- I. イタリア経済の概観
- II. 日本からイタリアへの投資動向
  - (1) 直接投資
  - (2) 日本企業によるEMEA地域企業の買収
  - (3) イタリアにおける日系企業
- III. 外国企業にとってのイタリア投資の魅力
  - (1) 強力な輸出力
  - (2) 中小企業中心のモノ作り
  - (3) 欧州復興基金
- IV. ご参考資料～日系企業によるイタリア進出事例
- V. ご照会先

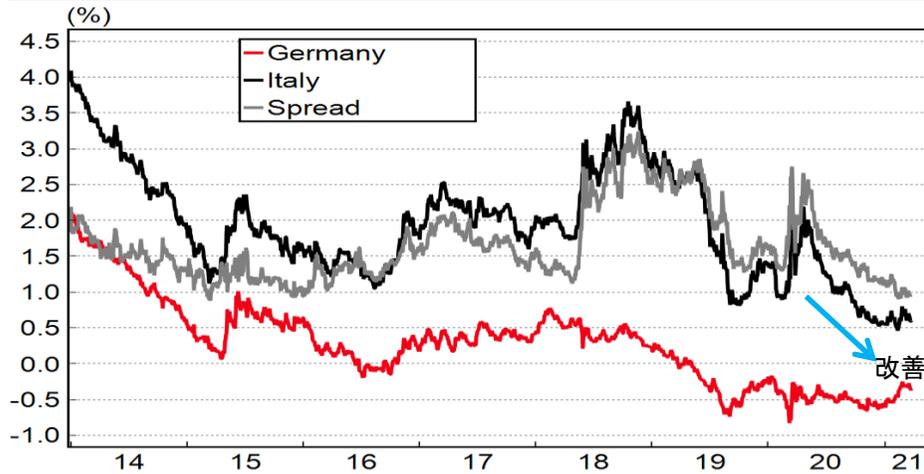
---

## I . イタリア経済の概観

# イタリア経済の概観

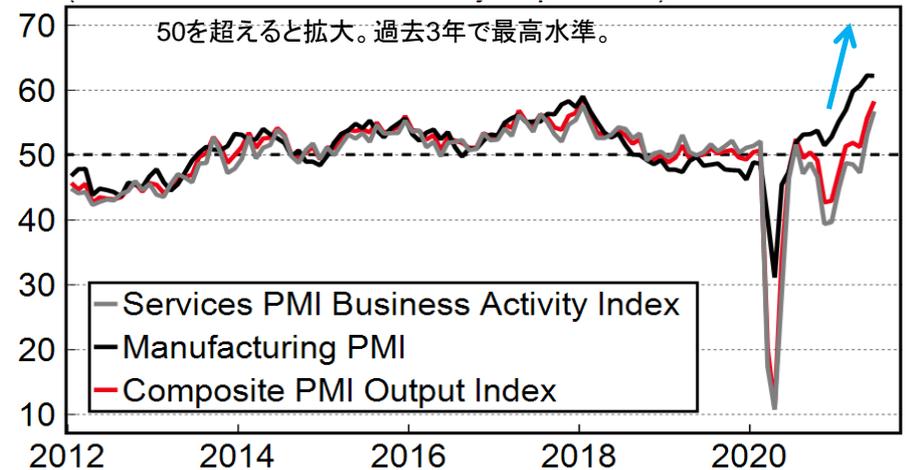
ドラギ政権誕生により、国外からの信認度が好転。短期的には、コロナ渦急増した家計貯蓄の消費が牽引し、経済回復が期待される。

## イタリア国債vsドイツ国債10年物 利回りとスプレッド



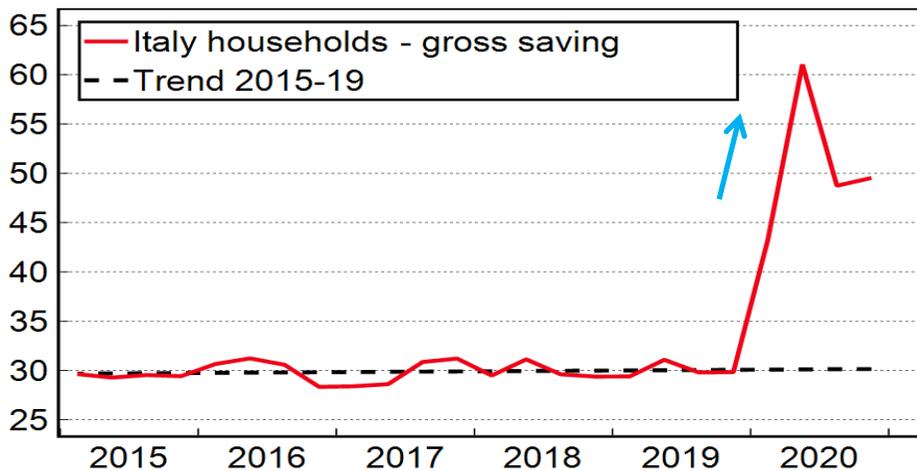
(出所) MacrobondよりMUFG Bank Economic Research作成

## 景況感を示す製造業・サービス・統合PMI



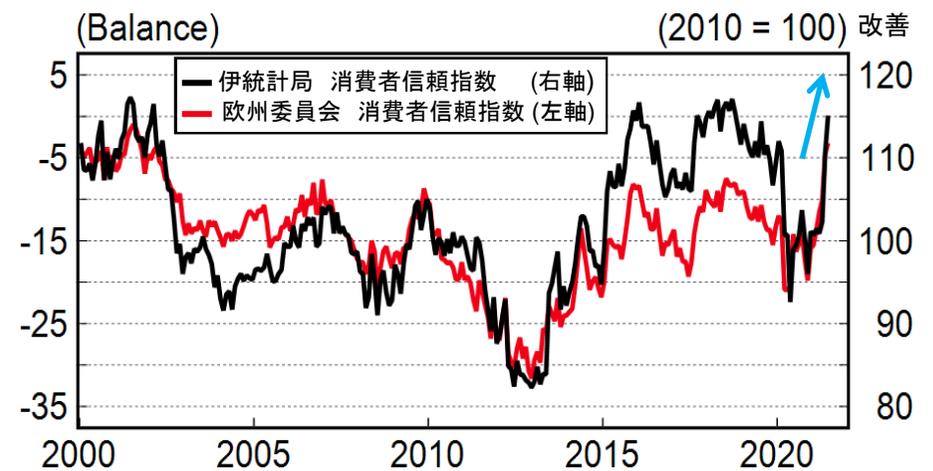
(出所) IHS MarkitよりMUFG Bank Economic Research作成

## イタリア家計による貯蓄 (EUR Bln)



(出所) EurostatよりMUFG Bank Economic Research作成

## 消費者信頼指数

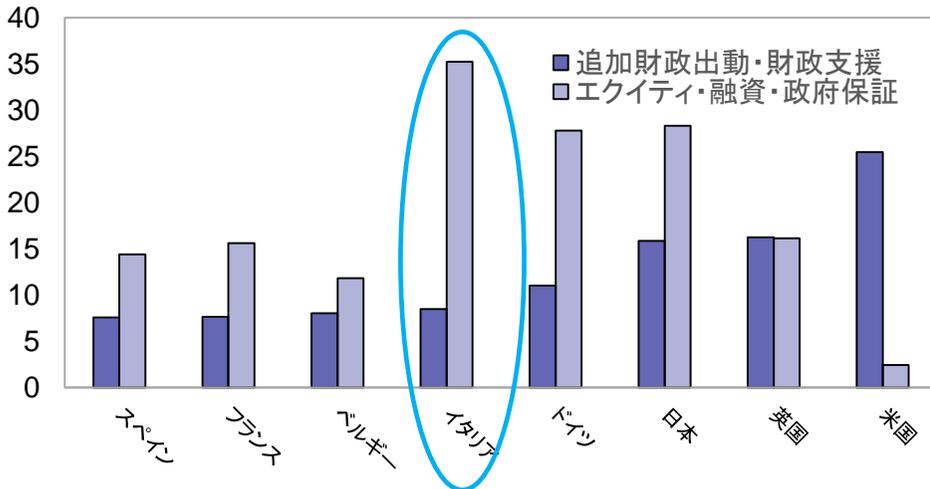


(出所) EurostatよりMUFG Bank Economic Research作成

# イタリア経済の概観

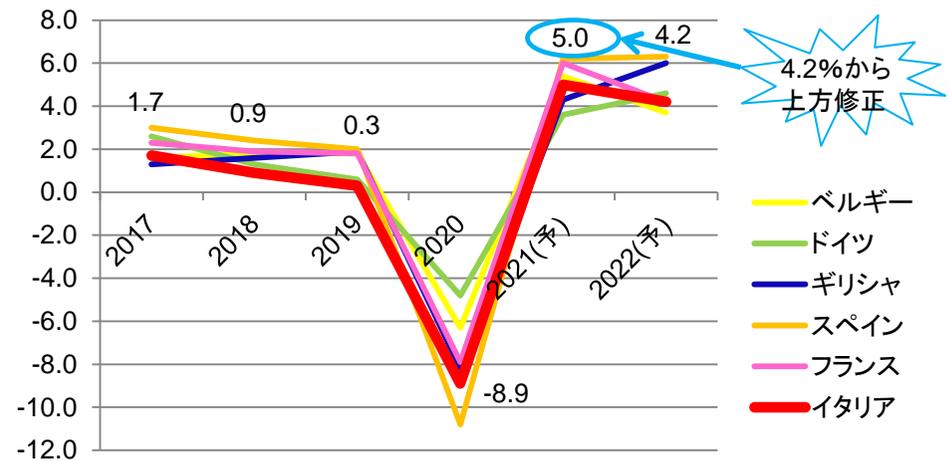
戦後最大規模の財政出動で、企業や雇用を死守。実質GDP成長率予想は、5.0%に上方修正。

主要先進国のコロナ財政出動比較（対2020年GDP、%）



（出所）IMF Fiscal Monitor Database 2021年4月より三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

EU主要国の実質GDP成長率予想（前年比%）



（出所）欧州委員会（2021年7月時点予想）より三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

## イタリアの公的債務、財政赤字、プライマリーバランス

財政赤字は2025年に-3.0%へ健全化を計画。

(対GDP、%)	EU ルール	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021 予想	2022 予想	2023 予想
1 財政赤字	-3.0	-2.9	-3.0	-2.6	-2.4	-2.4	-2.2	-1.6	-9.5	-11.8	-5.9	-4.3
2 公的債務	60	132.4	135.4	135.3	134.8	134.1	134.4	134.6	155.8	159.8	156.3	155.0
3 プライマリーバランス	N/A	2.0	1.6	1.6	1.5	1.4	1.5	1.8	-6.0	-8.5	-3.0	-1.5

（出所）EUROSTAT/European Central Bank/Bank of Italyより三菱UFJ銀行ミラノ支店作成。2021年から2023年の予想値は2021年4月時点の政府予想。

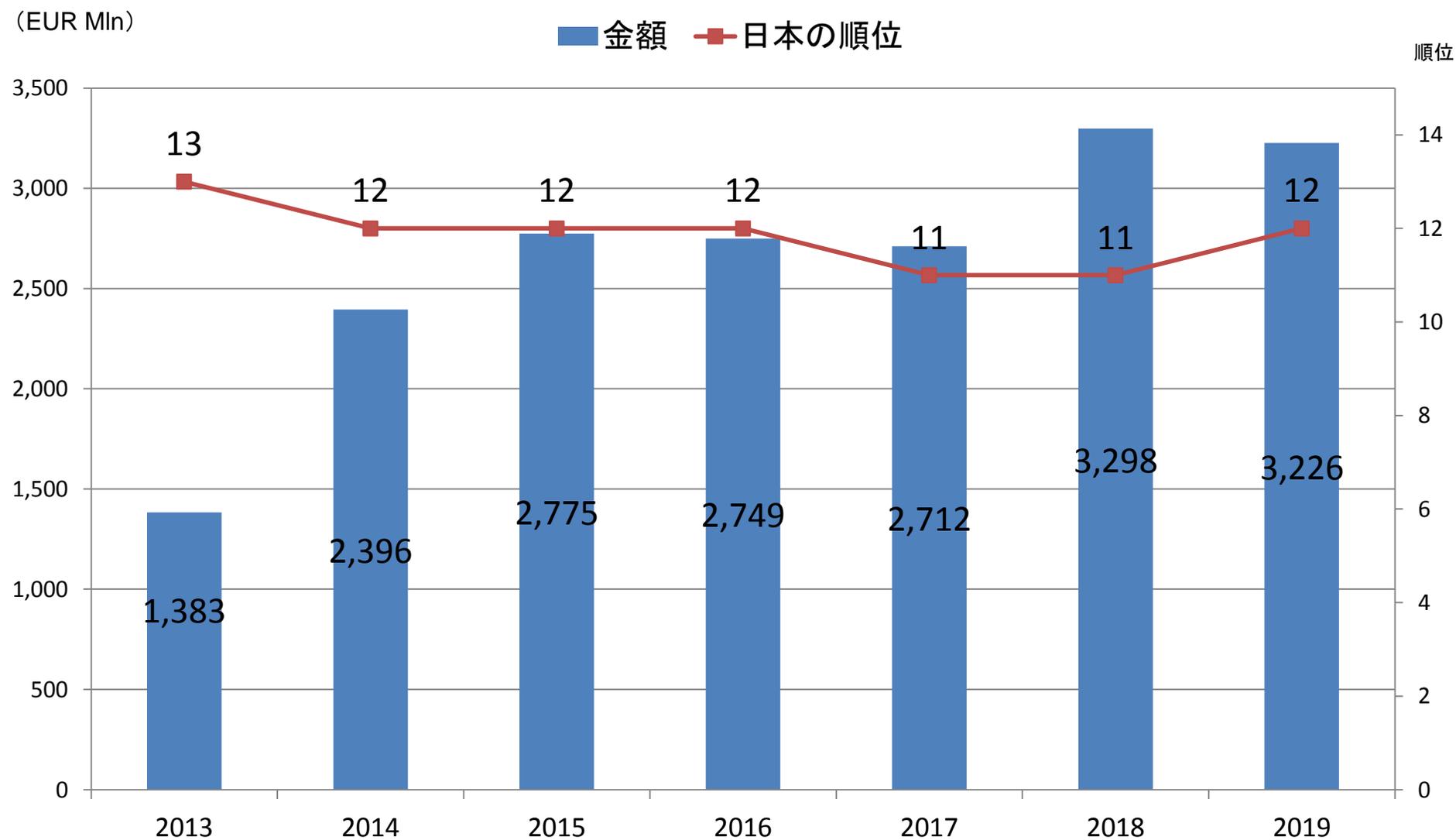
---

## Ⅱ．日本からイタリアへの投資動向

# 日本からイタリアへの投資動向 (1) 直接投資

日本からイタリアへの直接投資は恒常的に年間約EUR 3 Bln前後と、日本は対伊直接投資金額で12番目に位置する。

イタリア中央銀行による年間対伊直接投資金額と日本の順位 (単位: EUR Mln、順位)

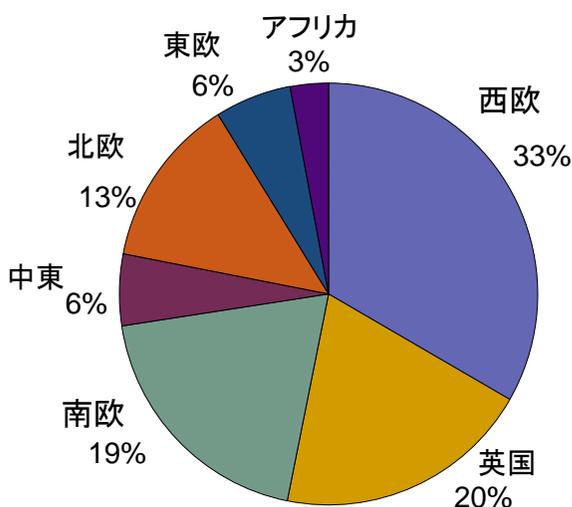


# 日本からイタリアへの投資動向 (2) 日本企業によるEMEA地域企業の買収

日系企業による買収対象の国籍別ランキング (件数ベース)

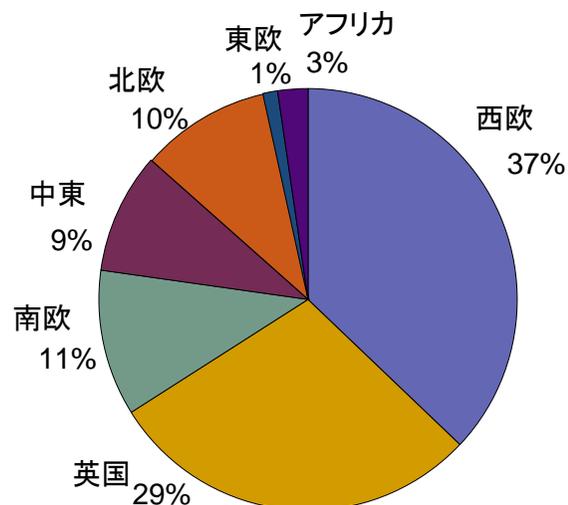
IN-OUT型案件の地域別割合とトップ10の推移 (単位:件数)

2018年  
合計237件



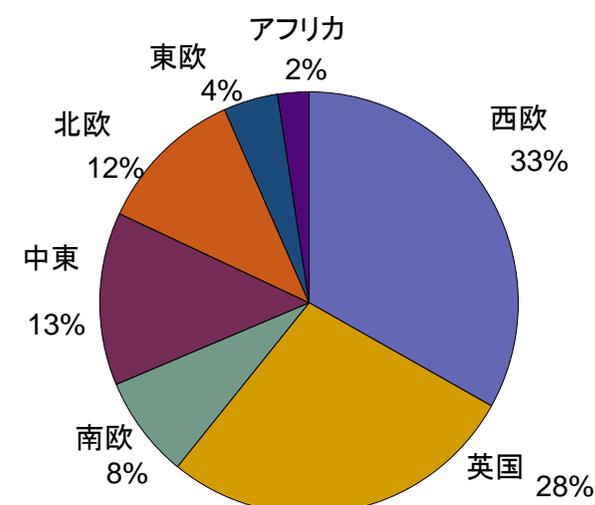
2018		
1	英国	47
2	ドイツ	32
3	イタリア	20
4	スウェーデン	19
4	スペイン	19
6	オランダ	13
6	フランス	13
8	イスラエル	7
9	アイルランド	6
9	スイス	6

2019年  
合計259件



2019		
1	英国	75
2	ドイツ	32
3	オランダ	22
4	スイス	16
5	イタリア	15
6	フランス	14
7	トルコ	11
8	スペイン	10
9	デンマーク	8
10	スウェーデン	6

2020年  
合計166件



2020		
1	英国	46
2	ドイツ	20
3	フランス	15
4	オランダ	11
5	イスラエル	10
6	トルコ	6
6	スペイン	6
6	イタリア	6
9	デンマーク	5
9	フィンランド	5
9	ロシア	5

(出所) Thomson Reuters

1. 2021年のデータは2021年1月1日から2月28日まで、公表ベース、0~100%買収。

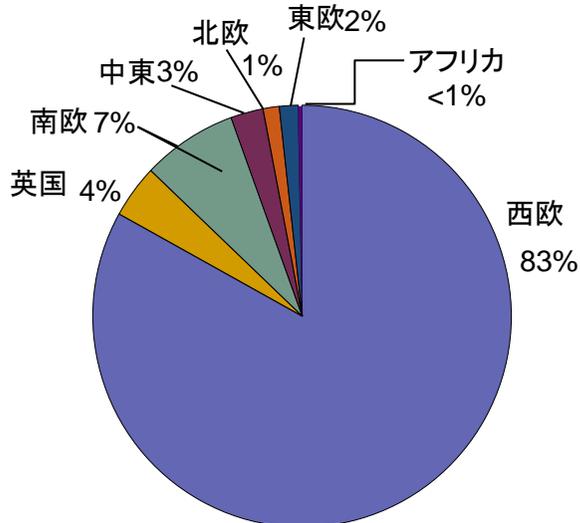
2. EMEA地域分類は主に国際連合の世界地理区分に従い区分。

# 日本からイタリアへの投資動向 (2) 日本企業によるEMEA地域企業の買収

日系企業による買収対象の国籍別ランキング (金額ベース)

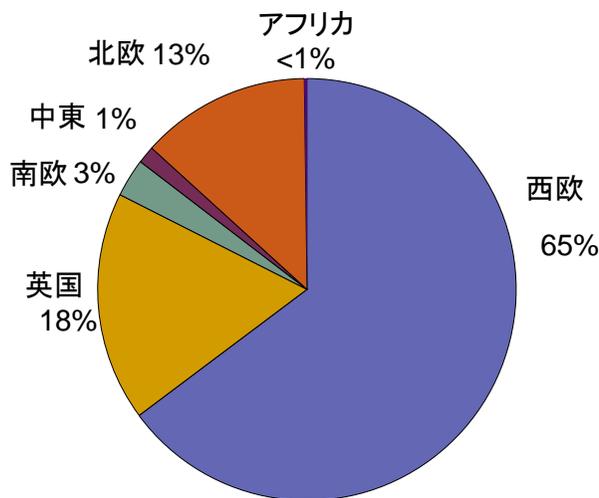
IN-OUT型案件の地域別割合とトップ10の推移 (単位: EUR Mln)

2018年合計金額  
EUR 97,760 Mln



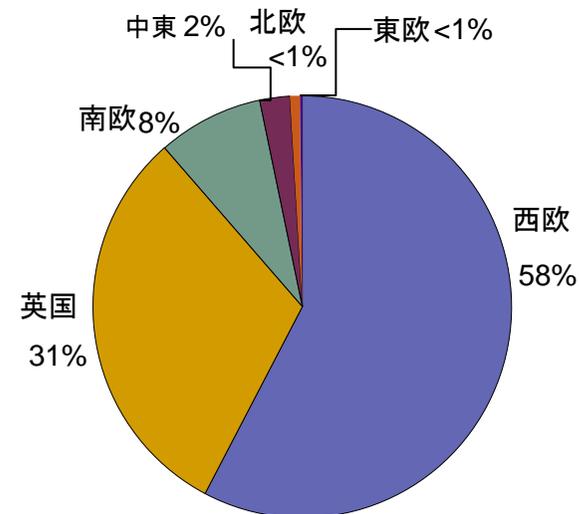
2018		
1	アイルランド	66,415
2	スイス	9,728
3	スペイン	5,708
4	英国	3,978
5	イタリア	1,492
6	ロシア	1,415
7	フランス	1,408
8	オランダ	1,184
9	デンマーク	1,072
10	ドイツ	968

2019年合計金額  
EUR 19,846 Mln



2019		
1	オランダ	5,700
2	ドイツ	3,718
3	英国	3,491
4	スイス	2,832
5	デンマーク	2,136
6	フランス	552
7	ジャージー	388
8	スペイン	355
9	イタリア	226
10	トルコ	219

2020年 合計金額  
EUR 7,035 Mln



2020		
1	英国	2,171
2	スイス	1,901
3	ドイツ	936
4	フランス	664
5	アイルランド	453
6	ギリシャ	330
7	イタリア	244
8	トルコ	122
9	オーストリア	60
10	オランダ	45

(出所) Thomson Reuters

1. 2021年のデータは2021年1月1日から2月28日まで、公表ベース、0~100%買収。

2. EMEA地域分類は主に国際連合の世界地理区分に従い区分。

# 日本からイタリアへの投資動向 (3) イタリアにおける日系企業

日系企業の進出傾向

業種別、地域別の分布 (三菱UFJ銀行ミラノ支店取引先)

＜2021年3月末現在＞日系企業の分布状況(業種／エリア)

【業種別分布】

機械・自動車が筆頭。  
主要業種で約5割弱を占める。

業種	顧客数	比率
機械	56	21.4%
自動車	35	13.4%
電機	26	9.9%
アパレル	23	8.8%
医薬	13	5.0%
商社	13	5.0%
化学	11	4.2%
ロジ	8	3.1%
その他	77	29.4%
合計	262	100.0%

【州別分布】

イタリア北部ロンバルディアに  
日系企業は集中。

州名	顧客数	比率
ロンバルディア	157	59.9%
ピエモンテ	20	7.6%
ラツィオ	13	5.0%
トスカーナ	12	4.6%
エミリア・ロマーナ	11	4.2%
ヴェネト	10	3.8%
その他	39	14.9%
合計	262	100.0%

- 2021年3月末時点、三菱UFJ銀行ミラノ支店における日系企業取引先数は262社。
- 機械、自動車、電機セクターがメインで、ロンバルディア州に集中。

(出所) 三菱UFJ銀行ミラノ支店

---

### Ⅲ. 外国企業にとってのイタリア投資の魅力

# 外国企業にとってのイタリア投資の魅力 (1) 強力な輸出力～イタリアの主な輸出製品

イタリアは輸出額で世界第8位の輸出大国。

- 輸出に占める割合は、日本のイメージとは違い、繊維・衣料品・皮革製品が5位(構成比 6.8%)。機械が1位(同 18.9%)となっている。
- 金属製品2位(同 9.1%)と輸送機器3位(同 10.5%)は高い割合を示しており、ファッションだけではなく、製造の輸出大国であることがわかる。
- 医薬品は4位(同 7.3%)で委託生産を中心にコロナ危機前から成長し続け、コロナ渦においても大きな伸び率を誇る。

## 世界の輸出額ランキング (USD MIn)

順位	2016年		2017年		2018年		2019年		2020年	
1	中国	2,097,632	中国	2,263,371	中国	2,486,695	中国	2,499,029	中国	2,590,607
2	米国	1,454,607	米国	1,546,273	米国	1,665,992	米国	1,645,626	米国	1,431,406
3	ドイツ	1,337,854	ドイツ	1,448,168	ドイツ	1,560,648	ドイツ	1,489,158	ドイツ	1,377,863
4	日本	644,900	日本	698,131	日本	738,143	オランダ	709,229	日本	640,953
5	オランダ	569,430	オランダ	651,628	オランダ	723,752	日本	705,528	オランダ	551,597
6	香港	516,734	韓国	573,694	韓国	604,860	フランス	569,732	香港	551,515
7	フランス	500,885	香港	550,272	フランス	581,872	韓国	542,233	韓国	512,788
8	韓国	495,426	フランス	535,049	香港	568,454	香港	534,887	イタリア	495,976
9	イタリア	461,512	イタリア	506,310	イタリア	546,643	イタリア	532,633	フランス	475,071
10	イギリス	409,182	イギリス	441,031	イギリス	486,850	イギリス	468,817	ベルギー	419,473
11	ベルギー	397,977	ベルギー	430,142	ベルギー	466,724	メキシコ	461,116	メキシコ	418,140
12	カナダ	390,331	カナダ	421,101	メキシコ	450,685	カナダ	446,934	イギリス	399,621
13	メキシコ	373,939	メキシコ	409,401	カナダ	450,585	ベルギー	444,563	カナダ	389,850
14	シンガポール	338,082	シンガポール	373,237	ロシア	443,129	ロシア	418,796	シンガポール	373,909
15	スイス	302,901	ロシア	353,548	シンガポール	412,953	シンガポール	390,763	ベトナム	348,021

(出所) ITC Trade Map より三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

## イタリア輸出額の製品毎に占める割合 (USD MIn)

順位	製品	金額		構成比	伸び率
		2019年	2020年		
1	機械	101,895	90,940	18.9%	△10.8%
2	金属製品	47,443	45,036	9.1%	△5.1%
3	輸送機器	41,944	38,152	7.7%	△9.0%
4	医薬品	33,658	36,034	7.3%	7.1%
5	繊維・衣料品・皮革製品	38,815	31,882	6.8%	△17.9%
6	電気機器	32,139	30,750	6.2%	△4.3%
7	ゴム・プラスチック製品	26,585	24,999	5.0%	△6.0%
8	食品・飲料	16,946	17,556	3.5%	3.6%
9	家具・寝具製品	13,994	12,597	2.4%	△10.0%
10	光学関連製品	13,262	11,986	2.4%	△9.6%

(出所) ITC Trade Map より三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

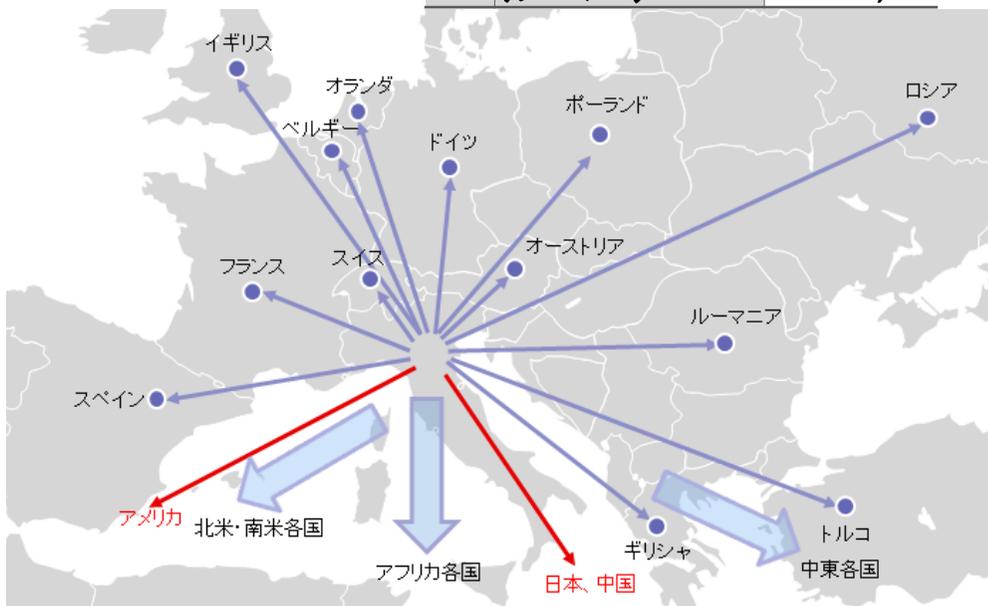
# 外国企業にとってのイタリア投資の魅力 (1) 強力な輸出力～イタリアの主な輸出先

地理的要因を活用した輸出大国。

- イタリアの主要輸出先上位はドイツ、フランス、アメリカ。その他にも欧州を中心に中東や、中国・日本といったアジアにも輸出を実施。
- 欧州主要国、北米・南米、中東、アフリカと広い地域において、輸入国の中でイタリアは10位以内にランクイン。
- イタリアを基点とした欧州諸国や北米・南米、中東への販路獲得、アフリカ市場へのアクセス拠点として期待できる。

2020年イタリア輸出上位国 (USD Mln)

1	ドイツ	63,702
2	フランス	51,091
3	アメリカ	48,590
4	スイス	28,895
5	イギリス	25,648
6	スペイン	23,370
7	ベルギー	17,015
8	ポーランド	14,845
9	中国	14,743
10	オランダ	12,876
11	オーストリア	10,511
12	トルコ	8,839
13	日本	8,151
14	ロシア	8,123
15	ルーマニア	7,822



輸入に占めるイタリアのシェアが高い主要国 (USD Mln)

ヨーロッパ					
	2020年		2020年		2020年
ドイツ	順位 6	フランス	順位 3	スイス	順位 2
	2020年		2020年		2020年
イギリス	順位 8	スペイン	順位 4	ベルギー	順位 7
	2020年		2020年		2020年
ポーランド	順位 3	オランダ	順位 7	オーストリア	順位 2

北米・南米	
	2020年
アメリカ	順位 13
	2020年
ブラジル	順位 9
	2020年
アルゼンチン	順位 7

中東	
	2020年
トルコ	順位 6
	2020年
UAE	順位 11
	2020年
サウジアラビア	順位 7

アフリカ	
	2020年
アルジェリア	順位 3
	2020年
チュニジア	順位 1
	2020年
エジプト	順位 6

(出所) ITC Trade Map より三菱UFJ銀行ミラノ支店作成



# 外国企業にとってのイタリア投資の魅力 (2) 中小企業中心のモノ作り

各都市で産業クラスターが形成されており、世界に誇る製品を輸出。

## イタリアの地域産業特性

### 第一のイタリア

- ドイツ、フランス、スイスに面し、自動車や機械工業製品、医薬品など大資本による近代工業が集積

主な産業地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ トリノ(自動車部品)</li> <li>■ コモ(シルク産業)</li> <li>■ ビエツラ(高級テキスタイル)</li> <li>■ ベラージオ(靴)</li> <li>■ ミラノ(デザイン、化粧品OEM)</li> <li>■ ロンバルディア州(医薬品)など</li> </ul>
人口(2020年)	16百万人
輸出額(2020年)	1,626億ユーロ (イタリア全体の37.5%)

### 第二のイタリア

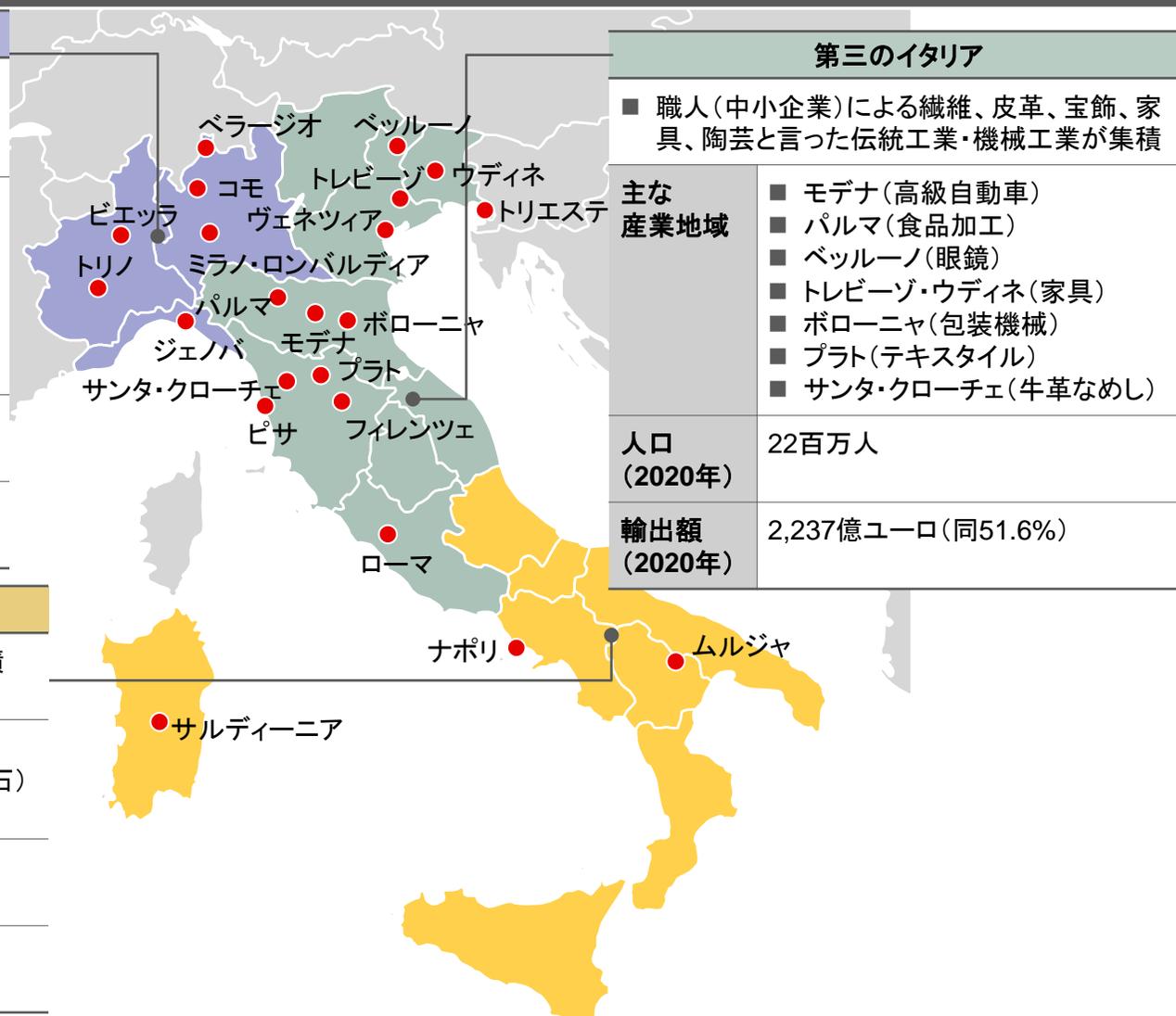
- 天候に恵まれ、農産物、観光などの産業集積

主な産業地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ ムルジャ(家具)</li> <li>■ サルディーニア(コルク、みかげ石)</li> <li>■ ナポリ(トマト)</li> </ul>
人口(2020年)	22百万人
輸出額(2020年)	473億ユーロ(同10.9%)

### 第三のイタリア

- 職人(中小企業)による繊維、皮革、宝飾、家具、陶芸と言った伝統工業・機械工業が集積

主な産業地域	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ モデナ(高級自動車)</li> <li>■ パルマ(食品加工)</li> <li>■ ベッルーノ(眼鏡)</li> <li>■ トレビーゾ・ウディネ(家具)</li> <li>■ ボローニャ(包装機械)</li> <li>■ プラト(テキスタイル)</li> <li>■ サンタ・クロッチェ(牛革なめし)</li> </ul>
人口(2020年)	22百万人
輸出額(2020年)	2,237億ユーロ(同51.6%)



(出所) ISTATと、JETRO「イタリア産地の変容」、各種ヒアリングにより三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

# 外国企業にとってのイタリア投資の魅力 (3) 欧州復興基金

EU全体がポスト・コロナに大きなパラダイム・シフト予定。欧州復興基金により巨額投資がグリーン・エコノミー中心に予定されている。

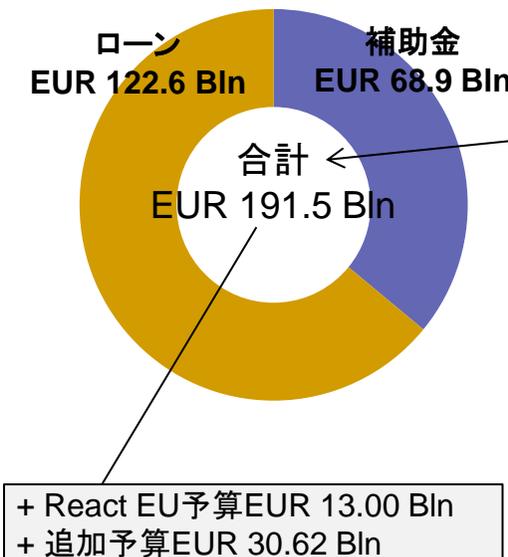
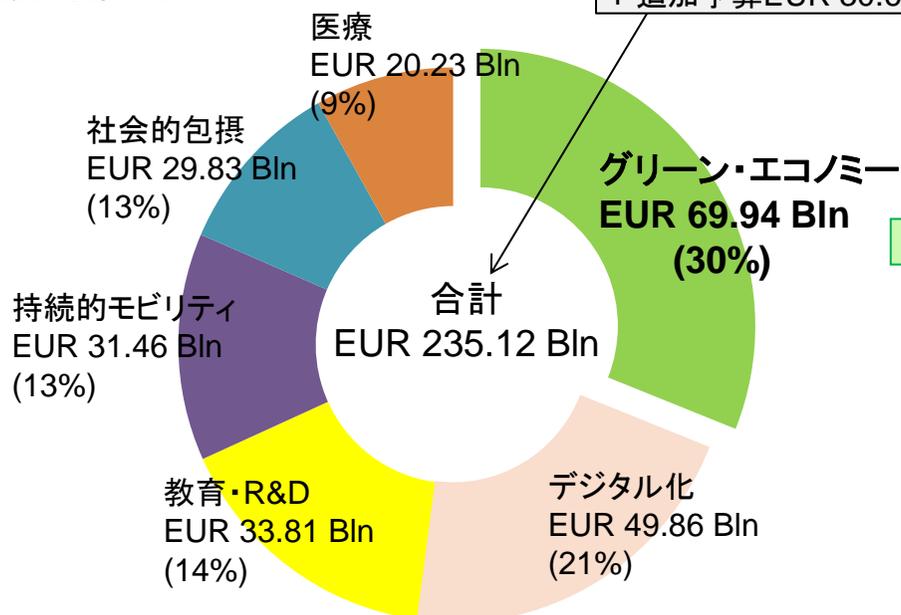
## 欧州復興基金とは

- コロナ危機後の再建の為に、EU全体でEUR 750 Blnの予算承認 (Next Generation EU)。
- 欧州の中でも、コロナ被害が大きかったイタリアは、EUR 191.5 BlnとEU最多の資金を獲得。

## 欧州復興基金の使用予定計画

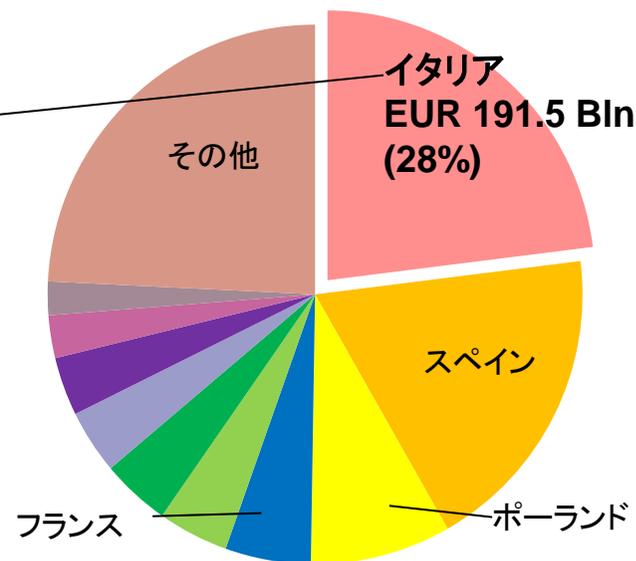
- 2021年6月、欧州委員会はイタリア政府によるPNRR (Piano nazionale di ripresa e resilienza)を承認。
- 2021年7月に欧州理事会による最終承認予定。
- 2026年までに総額 EUR 235.12 Blnを投資予定。

## 投資対象セクター



+ React EU予算EUR 13.00 Bln  
+ 追加予算EUR 30.62 Bln

## ■ 欧州復興基金: EUR 750 Bln



(出所) France Pressより三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

## 欧州グリーンディール

- 2019年12月に欧州委員会が発表。
- 2020年3月に発表された新欧州工業計画一部。
- 2050年までにゼロ・ネット・エミッションを目指す。



(出所) PNRR 2021年4月、Invitaliaより三菱UFJ銀行ミラノ支店作成

---

## IV. ご参考資料～日系企業によるイタリア進出事例

# 日系企業によるイタリア企業買収進出事例

2018～2021年

日系企業によるイタリア進出事例				
No.	年月	企業名	概要	キーワード
1	2021/07	トプコン	眼科用医療機器の設計開発・製造企業Visia Imaging S.r.l社を買収	製品拡充
2	2021/04	朝日インテック	血管内カテーテル治療 製品の直接 販売、製品物品管理・購買代行業務会社Kardia S.r.l社を買収	イタリア市場
3	2020/11	フロイント産業	医薬品製造機械装置メーカーCos. Mec S.r.l.社買収	販売網拡充
4	2020/07	AGC	遺伝子・細胞治療に取り組むMolecular Medicine S.p.A. (Molmed社) 社買収	開発力・品質
5	2020/02	ヤンマー	ヤンマーとSmartgyro社が戦略的パートナーシップ。マリン事業の小型モーター製品事業の取り込み	製品拡充
6	2019/11	日精樹脂工業	射出成型機及びロボット機器の製造・販売会社NEGRI BOSSI社を買収	欧州市場
7	2019/10	NTTデータ	ITサービス会社Xsfera社を買収	IT
8	2019/10	リコー	システムインテグレーターMauden社を買収	製品拡充
9	2019/10	メニコン	コンタクトレンズ及びケア用品製造・販売会社SOLEKO社を買収	イタリア市場
10	2019/09	エステー	カイロ商品の製造・販売会社ZETA社を買収	欧州市場
11	2019/07	JUKI	電子部品自動倉庫製造及び供給を行うESSEGI AUTOMATION社の持分49%を取得	開発力・品質
12	2019/06	アルプスアルパイン	高級スピーカー専門メーカーFaital社への出資比率を19.9%から80%に引上げ	開発力・品質
13	2019/06	ルックホールディングス	フィレンツェ発の革製品ブランドIL BISONTEを展開するBisonte Italia Holding社を買収	高級ファッションブランド
14	2018/12	グローリー	通貨処理機の販売・保守会社CTS Solutions社を買収	イタリア市場
15	2018/10	富士通ゼネラル	エアコン販売F.G. Europeの51%買収し、子会社化	イタリア市場
16	2018/10	カルソニックカンセイ	世界有数の自動車部品メーカーMagneti Marelli社を買収	自動運転
17	2018/10	アルプスアルパイン	高級スピーカー専門メーカーFaital社と業務提携及び資本出資	開発力・品質
18	2018/07	日本電産	商業用モーターの設計・製造・販売会社CIMA社を買収	製品拡充
19	2018/07	大陽日酸	産業ガスを手掛ける米Praxair社欧州事業を買収	欧州市場
20	2018/07	オムロン	ネプライザ開発・生産会社3A Health Care社を買収	欧州市場
21	2018/06	電通	独立系大手クリエイティブエージェンシーThe Big Now社を買収	イタリア市場
22	2018/05	住友重機械工業	産業用モーターを製造・販売するLafert社を買収	製品拡充
23	2018/05	日清オイリオ	加工油脂事業を手掛けるATICI社を買収	欧州市場
24	2018/05	日本工装	Parcol社が運営するコントロールバルブの製造・販売事業を取得	製品拡充
25	2018/03	日本通運	高級ファッションブランド等アパレル関連のロジスティクスサービスを展開するTraconf社を買収	高級ファッションブランド
26	2018/03	SOMPOホールディングス	農業保険のリーディングカンパニーであるA&A社を買収	製品拡充

---

## V. ご照会先

# ご照会先

三菱UFJ銀行ミラノ支店

- 1972年の支店開設以来、約半世紀に渡り、イタリア全土において260社を超える進出日系企業、及び大手イタリア企業のお客さまの事業展開をサポートしております。

## 三菱UFJ銀行ミラノ支店のご紹介

支店名	三菱UFJ銀行 ミラノ支店 MUFG Bank, Ltd. Milano Branch
所在地	Via Filippo Turati 9, 20121 Milano, Italy
支店長	小幡 武敏
人員	55名、うち派遣行員3名(2021年3月31日時点)
業務内容	法人向けのフルバンキング業務 (貸出、預金、送金、輸出入、為替取扱、商業銀行業務全般) ※現金、小切手の取扱い、個人向けのサービスは実施していません。
営業開始	1972年(昭和47年)5月 (駐在員事務所開設:1962年9月)
アライアンス	<ul style="list-style-type: none"><li>■ 2008年1月 Invitalia(イタリア政府投資機関)との包括業務提携契約を締結</li><li>■ 2010年2月 UniCreditグループと包括業務提携契約を締結</li><li>■ 2012年7月 Malta Enterprise(マルタ政府投資機関)との包括業務提携契約を締結</li><li>■ 2018年12月 ITA(イタリア貿易促進機構)との包括業務提携契約を締結</li></ul>

# ご照会先

## 担当者

- イタリアでは、ミラノ支店が貴社のサポートをさせていただきます。
- 日本では、国際業務部 海外ビジネスアドバイザーグループ担当者が貴社のイタリア進出をサポートさせていただきます。
- 国内外にて、邦銀随一のサポート体制を敷いております。是非、弊行へご相談下さい。

### 三菱UFJ銀行 ミラノ支店

日系課  
課長  
塚田 章之

E-mail: fumiya.tsukada@ita.mufg.jp

Tel: +39-2-66993-215

日系課  
支店長代理  
鍋井 信吾

E-mail: shingo.nabei@ita.mufg.jp

Tel: +39-2-66993-213

### 三菱UFJ銀行 国際業務部 海外ビジネスアドバイザーグループ

上席調査役  
加藤 和典

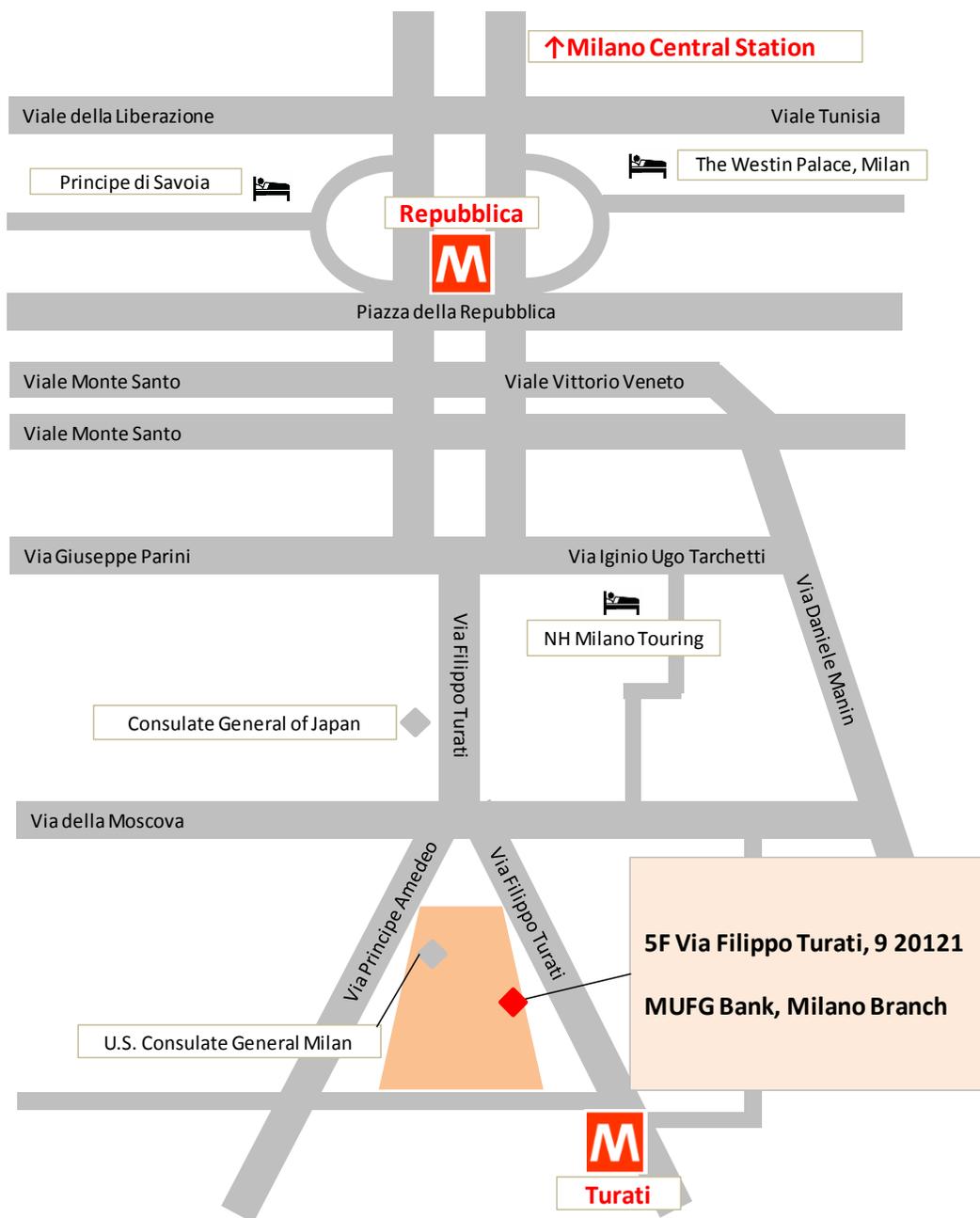
E-mail: kazunori\_kato@mufg.jp

調査役  
泉 真紀

E-mail: maki\_2\_izumi@mufg.jp

# ご照会先

## アクセスマップ



### アクセス方法

#### 【車で】

リナーテ空港から車で約25分

マルペンサ空港から車で約60分

ミラノ中央駅から車で約5分

#### 【電車で】

地下鉄3号線(黄色のM3線)Turati駅下車徒歩1分

ミラノ中央駅から徒歩20分

#### 【連絡先】

(代表)+39-02-669931



## ご留意事項

---

- 本資料に記載されている内容は、その他のお取引(預金・融資・外国為替等)とは独立したものであり、最終的に当行が提供する関連の商品・サービスをお申しいただくかどうかは、当行のその他取引の判断には一切影響致しません
- 送金取引、外国為替取引、資金調達、各種EB商品などの手数料等は、対象国、対象通貨、取引規模、サービス内容などにより異なるため、予めお示しすることができません
- 本資料は、税務、法務、会計等について、当行が専門的なアドバイスを行なうものではありません。当行が収集した一般的な情報をもとに作成したディスカッションペーパーです
- 本資料内でご紹介する各種取引を実際にご利用される場合には、公認会計士、税理士、弁護士等の専門家にご相談くださいますよう、お願い申し上げます
- 本資料は信頼できると思われる各種データに基づき作成しておりますが、当行はその正確性、安全性を保証するものではありません。また本資料は、お客さまへの情報提供のみを目的としたもので、当行の商品・サービスの勧誘やアドバイザリーフィーの受入れ等を目的としたものではありません
- 本資料、プレゼンテーションにより、貴社と株式会社三菱UFJ銀行の間には、委任その他の契約関係が何ら発生するものではなく、当行は一切の法的な義務・責任を負いません。本資料、プレゼンテーションに関連して生じた一切の損害については、当行は責任を負いません。その他専門的知識に係る問題については、必ず貴社の公認会計士、税理士、弁護士等の専門家にご相談の上ご確認下さい
- 本資料は当行の著作物であり、著作権により保護されております。当行の事前の承諾なく、本資料の全部または一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます

Copyright 2021 MUFG Bank, Ltd. Milano Branch  
All rights reserved.  
Via Filippo Turati, 9, 20121 Milano Italy

